



Department of Nutritional Science

心身科学部 健康栄養学科の調理実習と地域連携
栄養教諭をめざす学生たちや食育推進サークル「Health&Food」に所属する学生が、日進市生涯学習課と連携し、小学生を対象とした講座「子ども大学にっしん 健康料理教室」を年2回開催しています。周辺学区の小学生の子どもたちと一緒に、食生活や伝統的な食文化（おやつの食べ方や箸の持ち方）についての講義、テーマに沿った調理実習を行い、健康的な食事への理解を深めています。

愛知学院大学 | 文学部・心身科学部 |

同窓会報

第38号

発行日
2017年12月20日

<http://bundo.agu.ac.jp/>

青年期を迎えた心身科学部

心身科学部 新学部長 西田 保 教授



同窓会の皆様には、日々ご健勝のことと拝察いたします。また、日頃から心身科学部にご理解とご支援を賜り誠に有難うございます。心から感謝申し上げます。

心身科学部は、人間を「心」と「身体」の両面から探求する全国で唯一の学部として2003年4月に誕生しました。愛知学院大学の中では7番目の学部となります。開設当時は「心理学科」だけでしたが、その後「健康科学科」「健康栄養学科」が増設され、人間の心と身体に関連する様々な教育・研究を推進する他に例がないユニークな学部となっています。

人間で言えば青年期を迎えた心身科学部ですが、心理学科は公認心理師の育成、健康科学科はさらなる充実に向けたカリキュラム改革、健康栄養学科は管理栄養士取得に向けた種々の取り組みなどを今後の課題としています。各学科の独自性を追求しつつ、学科間の連携も密にしなが、心身科学の発展に寄与していきたいと考えているところです。

同窓会の皆様のより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

新任教員の紹介

[PROFILE / ①最終学歴 ②就任直前の職歴 ③専門分野 ④趣味]

文学部



ふじた けん 藤田 賢 准教授<グローバル英語学科>

- ①名古屋大学大学院国際開発研究科 博士後期課程単位取得満期退学、博士(学術)
- ②三重県立神戸高等学校教諭
- ③英語教育、心理言語学
- ④つり、バスケットボール観戦



ほし くみこ 星 久美子 准教授<国際文化学科>

- ①東京女子大学大学院博士課程人間科学研究科 人間文化科学専攻修了、博士(人間文化科学)
- ②国立大学法人信州大学人文学部特任准教授
- ③イギリス文学
- ④旅行、ゴルフ、猫と遊ぶこと

心身科学部



いしだ なおたか 石田 直章 教授<健康科学科>

- ①日本体育大学大学院体育学研究科 修士課程修了、修士(体育学) 藤田保健衛生大学医学部第2生理学教室研究生修了、博士(医学)
- ②名古屋芸術大学人間発達学部大学院研究科教授
- ③運動生理学、障害者スポーツ
- ④ジャズ、クラシック音楽鑑賞、登山、スポーツは特にマリンスポーツ、冬季スキー



いとう たかゆき 伊藤 高行 教授<健康科学科>

- ①名古屋大学大学院医学研究科、博士(医学)
- ②カリフォルニア大学デービス校医学部神経内科准教授
- ③内科学(神経内科学)、神経科学
- ④写真(鉄道、天体など)、サイエンス関連、旅行、野山の散策



なかむら かおる 中村 薫 教授<心理学科>

- ①大阪教育大学大学院教育学研究科 修士課程修了、修士(教育学)
- ②大阪家庭裁判所主任家庭裁判所調査官
- ③司法臨床、犯罪心理学
- ④オーケストラ活動、ホルン演奏



かつ ぶんき 葛 文綺 准教授<心理学科>

- ①名古屋大学大学院教育発達科学研究科 発達臨床学専攻博士後期課程修了、博士(教育学)
- ②名古屋大学ハラスメント相談センター
- ③臨床心理学
- ④スポーツ観戦、映画鑑賞、読書



活躍する 卒業生

文学部 / インタビュー 「ホスピタリティ・マインド」を翼に乗せて

2016年7月高木那奈さんは全日本空輸(ANA)の客室乗務員(キャビンアテンダント:CA)としてのキャリアをスタートした。華やかなイメージが先行しがちだが、求められる知識やスキルは幅広く、明確な目的意識とモチベーションなくしては務まらない仕事だ。入社後の2ヵ月間は、専門訓練として保安とサービスの基本をしっかりと学び、その後、実機でのOJTで先輩から実践的指導を受ける。CAとして独り立ちした後も、実務と並行して国際線の乗務訓練やOJT、ステップアップのための各種研修をこなす日々が続く。

2017年6月からは国内線に加えて国際線の乗務を開始した。国内線の場合、フライト先によって多いときは1日4便に搭乗、日帰りもあれば3泊4日の時もある。また、国際線はフライト時間が長く時差もある。「慣れないうちは体調管理に苦労しましたが、今では訪れた土地を楽しむ余裕も出てきました」と笑顔を見せる。

子供の頃から漠然と思い描いていたCAへの憧れが現実的な目標となったのは大学2年の時だという。英語を使って活

高木 那奈(たかぎ なな)さん

グローバル英語学科 2016年3月卒業
全日本空輸(ANA) 客室乗務員

躍する職業モデルとして「観光・航空」分野を選択し、観光学やホスピタリティ論などを学ぶ一方で、3年次にはゼミ活動の一環で中部国際空港でのインターシップに参加。「1機の飛行機が飛び立つまでに多くの人が関わっていること、スタッフのお客様対応に感銘を受け、私もCAとして航空業界で人の役に立ちたいと心を決めました」と真摯に話す。

CAにとって、身だしなみや立ち居振る舞い、言葉遣いは重要な要素だが、根幹にあるのは“ホスピタリティ・マインド”である。「国や年齢を問わず、出会った人が笑顔になれるサービスを提供できるよう、一つ一つの出会いを大切に、お客様や先輩たちから学んでいきます。そして将来、“あの人のようになりたい”と後輩から目標にされる存在になるとともに、私の経験を多くの人に還元したいと思います」



心身科学部 / 健康科学科が2004年に開設してから10回目の卒業生を輩出しました。この記念に、コースの違う3人にコメントを頂きました。

北川 敬太さん

健康科学科 2016年3月卒業
(言語聴覚科学コース)



私の仕事は、言語聴覚士です。今の病院では脳卒中・認知症によって生じた言語障害や嚥下障害(飲み込みの障害)のリハビリテーションをしています。

仕事で生きがいを感じる時は、私がリハビリをさせて頂いて、「病氣した後、話せなかったけどこれだけ話せるようになったよ」と言って頂ける時がこの仕事をしていて良かったと思えます。

元々、人の役に立てる仕事に就きたいと考えていました。高校時代に言語聴覚士と患者さんがリハビリをしている場面を見学し、食べたかったものが食べられるようになった瞬間に立ち合わせて頂いたことをきっかけに、自分もこの仕事に就きたいと思いました。

大学時代には、各分野のスペシャリストの先生方から知識に加えて臨床での患者様との関わり方・リハビリの考え方など先生方の経験も教えて頂き、今なお私の仕事の基盤となっています。

川本 里穂さん

健康科学科 2015年3月卒業
(健康開発科学コース)



私は養護教諭になって3年目になります。1年目は小学校で複数配置、2年目から中学校へ異動し独り立ちとなりました。心と体の健康を守る仕事です。保健室は、「いつでも誰でも安心して来ることが出来る場所」をモットーに毎日たくさんの子供と関わっています。

仕事で、子どもと一緒に学校保健委員会をやり遂げたり、子どもと話をしたりする毎日が生きがいです。「里穂先生おはよう」と言われるだけでも自然と笑顔になり、パワーがもらえます。

「子どもが大好き」ということが一番ですが、自分の言葉かけや行動で子どもの将来の一つでも良い影響を与えたい、一緒に成長していきたいと思い、この仕事を選びました。常に「今」目の前にいる子どもに自分は何ができるのかを考えて、子どもと一緒に少しずつ成長していきたいです。

大学では、大切な仲間に出会い、一緒に支え合って勉強・経験してきたその思い出が今の私の支えになっています。また、教育学部ではないからこそできた経験やつながりがあるため、様々な職業の働く姿を子どもたちに話すことができます。

岡本 大地さん

健康科学科 2017年3月卒業
(スポーツ科学コース)

私は高校教諭で保健体育を教えています。

仕事で、体育や保健の授業で生徒ができなかったことや知らなかったことを学び、身につけていく姿を見ている時や、部の部員とチームのことを共に考え、より良いチームを作るために試行錯誤し、よい方向に進めた時に生きがいを感じます。

この仕事は、中学時代の恩師にあこがれて目指すようになり、今は子どもたちの将来に直接関わることができることができ、今後もよい影響を与えていきたいと思っています。

大学時代は、多くのスポーツの基礎的な技術や知識を学べたことや、多くの人と接することでコミュニケーション能力や対人能力が身に付いたと思います。また、イベントが多くあり、運営の仕方や盛り上げ方も知ることができました。先生方の指導方法なども、今の自分に活かされていると思います。

今回も盛大に行われた定期総会・懇親会の様子をお伝えいたします。



第44回

愛知学院大学 文学部・心身科学部 同窓会 懇親会の報告

2017年6月11日(日)

名古屋東急ホテル

他学部とは少し異なり女性会員の多い当同窓会ではこれまで総会、懇親会出席のためにお連れいただいた未就学児用にチャイルドスペースというものを設けお子様をお預かりしていました。今回からは「託児室」(予約制)と改称しホテルと契約のある専門の業者の方に依頼しました。小さなお子様をお持ちのお母さま方のお役に少しでも立てているのではないかと自負しています。

また、メニューの変更やデザートの充実もさせていただきながら、先生、会員の高齢化が進む中、椅子の数を増やしたりもしています。

さて恒例の抽選会ですが、今回は学院グッズなどの他、日本郵便の「ふるさと小包」が賞品に数多くあり、そのうちの何本かは2018年3月まで毎月フルーツ等が送られてくるものでした。

2018年は日進キャンパスで開催いたします。学生時代とは違った目線で今のキャンパスを散策してみたいはいかがでしょうか？

詳細はホームページにアップするようにしますので見てみてくださいね。

お楽しみ抽選会 今年の賞品は！

- ★ 四季の美味しいもの定期便 5名
7月～3月まで毎月全国からお届け！
- ★ ダスキンお掃除券 1名
気になる所を7口にお願ひしちゃいましょう！
- ★ ふるさと小包 13名
松坂牛・米沢牛・魚沼産こしひかり・白桃
などなど おいしい物を集めました！
- ★ 学院グッズ 10名
- ★ 図書カード 10名
- ★ 東急ホテル提供
ティナー ペアお食事券 1名
ランチ ペアお食事券 1名
- ★ 郵便局提供
スヌーピーオリジナルボトル 5名

今年度から託児をプロにお任せしました。

保育用具の準備や受付業務用の書類などもしっかりしており、朝一番のミーティングからしっかり一日のストーリーが考えられ、子供を飽きさせることなく、子供達の楽しそうな様子に感心いたしました。

安心して任せることができ、親御さんも総会にも出席することができました。お子さんもとて喜んでいました。



第44回 愛知学院大学 文学部・心身科学部 定期総会の報告

第44回 定期総会で各議案を提議し、すべて承認されました。ご出席いただいた皆様、ありがとうございました。

平成29年度 事業計画

- (1) 理事会の開催
 - 第1回理事会:平成29年5月13日(土) 16:30~20:00
 - 第2回理事会:日時未定
- (2) 常任理事会・各部会議の開催
 - 第1回企画部会議:平成29年4月10日(月) 19:00~20:10
 - 第1回常任理事会:平成29年4月17日(月) 19:00~21:00
 - 第2回常任理事会:平成29年5月13日(土) 15:00~16:30
- (3) 第44回文学部・心身科学部同窓会定期総会・懇親会
 - 総会:平成29年6月11日(日) 11:00~
 - 懇親会:平成29年6月11日(日) 12:00~
- (4) 同窓会会報第38号の発行
- (5) 新会員向けに同窓会ハンドブックの発行
 - 平成30年3月文学部・心身科学部新会員への配布
- (6) 準会員(学生)への助成および支援
 - 奨学生、支援クラブ、卒業謝恩会等への助成
 - 特別奨学生への助成
 - 準会員と教員との親睦会への助成
- (7) 同級会等開催への助成
 - 通信費の負担および事務代行
- (8) 愛知学院大学同窓会連絡協議会への協力
- (9) 地方同窓会への助成
- (10) 愛知学院大学文学部および心身科学部への協力
- (11) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

平成28年度 会計決算報告

(単位:円)

自:平成28年4月1日 至:平成29年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	265,036,388	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	28,755,000	渉外費	0
受取利息	1,872,815	総会費	7,159,077
雑収入	598,000	会議費	609,094
		助成金	3,743,873
		奨学金	5,360,000
		印刷費	1,200,545
		通信費	1,312,556
		備品費	0
		人件費	3,322,850
		消耗品費	327,182
		旅費	573,960
		慶弔費	620,000
		雑費	73,171
		管理費	0
		育成費	920,000
		修繕費	0
		予備費	0
		事業積立金	1,000,000
		小計	26,522,308
		次年度繰越金	269,739,895
合計	296,262,203	合計	296,262,203

平成29年度 会計予算

(単位:円)

自:平成29年4月1日 至:平成30年3月31日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
前年度繰越金	269,739,895	連絡協議会費	300,000
入会金・会費	29,000,000	渉外費	50,000
受取利息	2,000,000	総会費	8,870,000
雑収入	500,000	会議費	1,300,000
		助成金	5,480,000
		奨学金	6,800,000
		印刷費	1,600,000
		通信費	1,420,000
		備品費	200,000
		人件費	4,630,000
		消耗品費	460,000
		旅費	1,020,000
		慶弔費	200,000
		災害見舞金	800,000
		雑費	170,000
		管理費	800,000
		育成費	1,200,000
		修繕費	200,000
		予備費	500,000
		事業積立金	1,000,000
		小計	37,000,000
		次年度繰越金	264,239,895
合計	301,239,895	合計	301,239,895

財産目録

(単位:円)

平成29年3月31日現在

科目	摘要	金額
普通預金	三菱東京UFJ銀行 今池支店 No. 1515154	1,081,514
〃	三菱東京UFJ銀行 今池支店 No. 0298840(注1)	25,168,956
〃	三井住友信託銀行 名古屋支店 No. 1220067	161,386
〃	三井住友銀行 藤が丘支店 No. 244981	10,003,000
〃	みずほ銀行 名古屋中央支店 No. 1523128	10,003,000
〃	ゆうちょ銀行 No.11981881	10,000,000
定期預金	三井住友信託銀行 名古屋支店 No. 01	10,000,000
国債		203,273,663
小計		269,691,519
事務室小口現金		48,376
合計		269,739,895

(注1) 決済型預金 ペイオフ対象外

別途積立金

- 口座番号 三菱東京UFJ銀行 今池支店 定期預金 No.3987155
- 口座名義 愛知学院大学文学部・心身科学部同窓会周年事業積立
- 積立金額 13,267,532円

備品明細

備品名	数量	備品名	数量
事務室机	1	コンピューター機	1
応接セット	1	コンピューター&ディスプレイ	3
カウンター	2	カラー複合機	1
書架	2		

日進キャンパス現在の様子

けやきテラス

ガラス張りの外観が印象的な「けやきテラス」には、有名ファーストフード店、ダイニングフロア(大食堂)、緑豊かな「学院の杜」を一望できるテラスがあります。また、平日には日替わりで異なるメニューを提供する移動カフェもオープンします。



次回同窓会・懇親会のお知らせ

〈第45回〉
文学部・心身科学部同窓会 総会・懇親会

2018年6月10日(日)
愛知学院大学 日進キャンパス

けやきテラス

にて開催予定

10:30~ / 総会開始 12:00~ / 懇親会

毎年恒例の
抽選会もあります!!
何が当たるかは
お楽しみ♡
是非ご参加ください。

4月下旬頃にご案内のハガキをお送りします。皆さん、お誘い合わせの上で参加ください。詳しい内容は、決まり次第、ホームページに掲載いたします。そちらの方もぜひ、ご覧ください。

※総会・懇親会で係が撮影した写真を会報等に掲載する場合がありますので、ご了承ください。



奨学生

文学部	歴史学科3年 安田 彩音	歴史学科4年 玉置 文弥	グローバル英語学科4年 永嶋 景都
	グローバル英語学科4年 大澤 愛生	宗教文化学科2年 ソピー・プラ・エカラーチ	
心身科学部	心理学科4年 今田 杏奈	心理学科4年 天野 美彩	心理学科4年 PANG FANGYUAN
	文学研究科 歴史学専攻2年 水谷 璃菜	文学研究科 宗教学仏教学専攻2年 グエン・タン・ニョン	心身科学研究科 心理学専攻2年 安江 優衣



支援クラブ



マンドリンクラブ

平成29年に55周年を迎えたマンドリンクラブは年に2回、6月と11月に演奏会を開催しており、他にもボランティア演奏や東海地区の学生と一緒に演奏会を開いたりしております。

アメリカンフットボール部

この度は、支援クラブに選んでいただきありがとうございます。支援金は遠征の費用として、使用させて頂きました。秋リーグでよい結果が残せるよう、練習に励んでまいります。今後とも応援をよろしく願いいたします。



特別奨学生の給付

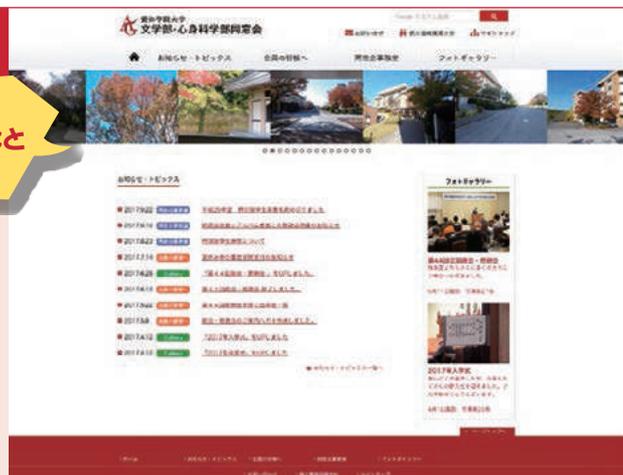
平成28年度より経済的理由により修学が困難な者を対象とした同窓会独自の特別奨学金の制度が設けられました。平成29年度は、選考の結果、心身科学部6名の学生が採用されました。これらの学生には、同窓会から授業料の半期分相当額である35万円が給付されました。

同窓会ホームページアドレスが変わりました!!

ここから同窓生のみんなと繋がろう!

同窓会活動の最新情報を掲載しています。卒業式、入学式、懇親会などの様子もご覧いただけます。内容を一新し、同級会の申請書のダウンロード、住所変更等の連絡もこちらからできるようになりました。ご意見等もお待ちしております。

● 文学部・心身科学部同窓会ホームページ
<http://bundo.agu.ac.jp/>



平成29年3月退職者

【文学部】

大野 榮人 客員教授<宗教文化学科>
野呂 忠司 客員教授<グローバル英語学科>
鈴木 俊次 客員教授<英語英米文化学科>

【心身科学部】

池田 豊應 客員教授<心理学科>
生越 達美 客員教授<心理学科>
齊藤 満 客員教授<健康科学科>
玉川 達雄 教授<健康科学科>



愛知学院大学の日々を顧みて

元愛知学院大学教授 大野 榮人

42年間勤務させて頂きましたが、平成29年3月で定年退職いたしました。私の人生のすべてを愛する愛知学院大学に捧げてきました。思えば、素晴らしい学部・大学院の学生さん達と出会い、文学部の先生とは、学科の垣根を越えて本音のお付き合いをさせて頂きました。卒業・修了された学部・大学院の同窓生の皆さま、お世話になりました諸先生方に心より感謝申し上げます。

図らずも、文学部長・禅研究所長・図書館情報センター館長・副学長・学長などを歴任させて頂きました。常に「人材育成のための抜本的な教育改革」「可能性に挑戦する教育」「アクティブ・ラーニング」等々を提言し、微力ながら実行の舵を取らせて頂きました。未完の人間ですので、言いたいことを言って、随分と皆さまにご迷惑をおかけしたと存じます。衷心より詫言を申し上げます。

文学部・心身科学部同窓会の益々のご発展を祈念いたしております。



同級会だより

健康科学科 城戸ゼミ同窓会 (2017年4月15日)

今回12名の予定が1名欠席となり、11名の参加となりました。

卒業生は現在、福井県、愛知県、岐阜県、三重県にとその多くが就職しており、久しぶりに話ができました。それぞれの着任校で対応する児童、生徒の処遇などについての意見交換会も設けられました。

次回は防災教育についての勉強会を開始することを確認してお別れしました。



文学部昭和47年度生同年会 (2017年7月16日)

今回で3回目の同年会となりました。参加人数30名の予定が、予想を大幅に下回り20名になりました。私どもも今や高齢者の仲間入りとなりましたが、リタイヤした者やまだまだ現役で活躍している者もおります。

久々に会って語らうことは、明日への活力となりました。



歴史学科1・2回生・西洋史ゼミ懇親会 (2017年9月3日)

今回は橋本先生ご夫妻をお迎えし、歴史学科の1・2回生、西洋史A・Bの合同にて、先生の喜寿のお祝いを兼ね懇親会を開催しました。

参加者は22名でした。橋本先生には記念品と花束を贈呈いたしました。



健康栄養学科ホームカミングデー (2017年11月3日)

健康栄養学科ホームカミングデーは、今回が3回目の開催です。毎年愛学祭初日に学院会館2階を貸し切り開催していますが、今回も多くの先生方、卒業生並びに在学生の方にご参加いただきました。

参加した卒業生からは、「学生に自分の職場での経験を在学生に伝えることで、就職先を選ぶ際のきっかけになれば良いと思った」「先生方と久々に再会し、近況報告や学生時代の思い出話をして楽しい時間を過ごすことができました」といった声を聞くことができました。在学生からも、「病院などの医療機関で働く先輩の話聞いて、私も先輩のように医療機関で管理栄養士として働きたいという気持ちがより一層強くなった」「先輩から国家試験や就職活動についての話を聞き、今後の学生生活に対するモチベーションが上がった」という声を聞くことができました。

今後も健康栄養学科のさらなる発展のために、在学生と卒業生が交流をもてる場を提供し、卒業生、在学生全員で健康栄養学科を盛り上げていきたいです。

同窓会
事務局
より

同級会を開きませんか?

同窓会事務局では、会員による同級会開催のお手伝いを行っています。

同級会等(同学科卒、同卒年、同ゼミ卒など)の開催をご希望の方は、同窓会事務局までお気軽にお電話、メールにてご連絡ください。詳細が決まりましたら、開催案内はがきの

作成、発送をいたします。同級会につきましては、参加者が10人以上の場合は一人あたり2,500円を、10万円(40人参加)を上限として助成金をお支払いしています。

ホームページでもご案内していますので是非ご覧ください。



同窓会助成について

同窓会では会員への助成のほか、奨学金制度など準会員(学部生・大学院生)への様々な助成を行っています。その中から今年度助成した日本文化学科1年生向け日本文化体験プログラムのコース②「外国人と日本文化について語り合う」への助成について竹下修子教授のご報告を紹介します。

講師としてジョイ・パスチャン先生(金城学院大学非常勤講師)を招いて、外国人が不思議に思う日本の慣習や文化について語り合った。学生が講師の先生に日本文化について説明するなど、楽しい時間を過ごしながら、日本文化を再発見するよい機会となった。このようなプログラムを実行することができたのは、同窓会からの助成金のお陰です。誠にありがとうございます。

卒業式謝恩会(卒業パーティー)開催の助成も行ってあります。その他、平成29年に行った準会員への主な助成は下記の通りです。

文学部	宗教学文化学科	●教員と1年生との懇親会	●宗内生昼食会
	歴史学科	●1年生コース別オリエンテーション	
	英語英米文化学科	●新入生オリエンテーション	
心身科学部	グローバル英語学科	●学生・教員の親睦会	
	心理学科	●スタートアップ心理学bのまとめ	●第17回公開シンポジウムおよび懇親会
	健康科学科	●卒業論文発表会・茶話会	
大学院	健康栄養学科	●新入生オリエンテーション	セミナー会食
	文学研究科	●英語圏文化専攻教員と院生との懇談会	
		●歴史学専攻教員と大学院生との懇親会	●大学院研修会(宗教学仏教学専攻)
	心身科学研究科	●新入生オリエンテーション	●夏期セミナー親睦費

地方同窓会の紹介

関西同窓会 平成29年度懇親会 参加報告

平成29年9月3日(日)12時から、グランド白楽天において、愛知学院大学関西同窓会、平成29年度懇親会が開催されました。

会に先立ち集合写真の撮影の後、代表幹事の山田晃生様の主催者挨拶にて、アメリカのヤフーが歴史に幕を閉じたお話を引き合いに、継続することの大切さをお話されていました。

来賓の挨拶の後、司会者による来賓紹介を挟んで歯学部同窓会副会長西本桂三先生の乾杯の発声と続き懇親となりました。

総勢約40名の出席数で、始終なごやかな和気あいあいとした会となりました。

恒例のビンゴゲームでは、最終的には全員が何かの賞品をいただく事が出来、その後、愛知学院大学校歌を全員で合唱し、終会となりました。

退場時に記念品と一緒に頂いた集合写真は、温かい気持ちと共に思い出を持ち帰らせてくれました。



台風22号の接近による雨天もあり、参加者は例年比べて少なく12名でした。全体で役員等を含めて22名の小規模な懇親会ではありましたが、和やかな雰囲気で行われ、最後は参加者全員で愛知学院大学校歌を熱唱しました。



四国同窓会 第24回定期懇親会 参加報告

平成29年11月11日(土)16時30分から、高松市内リーガホテルゼストにて、愛知学院大学四国同窓会第24回定期懇親会が開催されました。

来賓代表として引田弘道学長補佐の挨拶、同窓会代表として文学部心身科学部同窓会山田孝会長が挨拶の後、乾杯となりました。着座式でしたが皆がテーブルを移動しながら旧交を温めていました。懇親会後半恒例の抽選会の後、校歌斉唱、同窓会へのエール、一本締めにて散会となりました。



山陰同窓会 創立50周年記念平成29年度定期懇親会 参加報告

平成29年10月14日(土)午後6時から、「米子ワシントンプラザホテル」にて、愛知学院大学山陰同窓会創立50周年記念平成29年度定期懇親会が開催されました。

大学からは愛知学院大学図書館情報センター館長二宮克美先生が出席され、大学の近況が報告されました。また、創立50周年を記念してこれまでのご苦勞のあった代表の方々に表彰状が贈られました。

記念企画として、300年以上の伝統を持つ、米子市無形民俗文化財の「淀江さんこ節」と「癒やしと感動ゴスペル」が演じられました。創立記念50周年の定期懇親会は50名の出席者で盛況のうちに終了しました。



広島同窓会 第24回定期懇親会 参加報告

空中歩道もきれいに整備された広島駅の新幹線口にあるホテルグランヴィア広島において、平成29年11月18日に広島同窓会第24回定期懇親会が開催されました。

広島同窓会代表幹事の山崎覚様の主催者挨拶に続いて来賓として本学から学長補佐の清水和美先生のご挨拶では、現在名城公園キャンパスに2年4か月後法学部が移転するお話や、ある調査では平成29年3月卒業生を対象にした実就職率が、卒業者数2,000人以上の大学ランキングで全国8位となったというご紹介などがありました。今回は来賓を含め約30名というこじんまりした中でも和やかな会となりました。その同じフロアでの2次会は約半数の方が参加され、名残惜しんで積もる話に花を咲かせていました。その後は、有志による3次会もあつたようです。



関東同窓会 平成29年度第53回懇親会 参加報告

平成29年10月28日(土)午後3時より、三笠会館で、第53回関東同窓会懇親会が開催されました。本部、支部の役員のほか、大学からは学長補佐の後藤俊明経済学部教授が参加されました。関東同窓会代表幹事日野博樹氏の挨拶で始まり、後藤俊明教授の挨拶および大学の近況報告、余語充伸商経会会長の挨拶および社会で活躍する同窓生の近況報告が行われました。